



臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月17日（金）より 5月6日（水）までを休館とさせていただきます。来館を楽しみにされていた皆様には申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。

また、5月に予定していた探鳥会、地質の日記念イベント、およびポップリコンサートは中止とさせていただきます。化石教室を含めた6月以降のイベントは未定とさせていただきます。

5月6日（水）以降の対応についてはウェブサイトでお知らせいたします。

澤村館長、おつかれさまでした

昨年度(令和元年度)をもって、澤村 寛館長が館長職から退任しました。澤村館長は、博物館の前身である化石作業所時代から、文字どおり博物館を引っ張り続けてきました。足寄の化石だけでなく、十勝で最初のアンモナイトや、ナウマンゾウの足跡の発掘でも活躍しました。今後は「特任学芸員」として勤務を続けます。より身近な化石の先生として、博物館に会いに来てください。

今年度からは、安藤達郎副館長が館長をつとめます。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

No. 153 pdf版

2020年 4月30日発行

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

(年4回発行)

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だよりpdf版あり)

ごあいさつ - 指定管理第3期が決定

足寄動物化石博物館の管理運営は、指定管理者制度によって「NPO法人あしよろの化石と自然」が担当しています。昨年度（令和元年度）は第2期の5年間の最後の年でしたが、今年度から始まる第3期も引き続き、同NPO法人が担当することとなりました。指定管理者制度による管理運営に移行して以来、多くの皆様に来館していただき、ありがたいことに入館者数と化石体験の数は増加傾向をつづけています。

当博物館にはユニークな特徴がいくつもあります。まず、収蔵されている化石のすばらしさです。足寄町から発見されている「足寄動物群」を中心として、世界を代表するような化石がたくさん収蔵されています。海の暮らしに適応した動物の化石がほとんどなのも大きな特徴です。また、当博物館は、化石を展示するだけでなく「体験型」の博物館であることも大きな特徴です。「いつでも」「入館者ならだれでも」化石の体験ができる博物館は、じつはそんなに多くはありません。さらに、「何でも自分でやってしまう博物館」という特徴もあります。化石の発掘、発掘した化石をきれいに取り出すクリーニング、化石の正体を明らかにする調査・研究、研究成果の展示などはもちろんのこと、化石のレプリカや展示用の復元骨格の製作、3D技術を駆使した復元、化石体験などの教材の作成など、本当にさまざまなことに取り組んでいます。

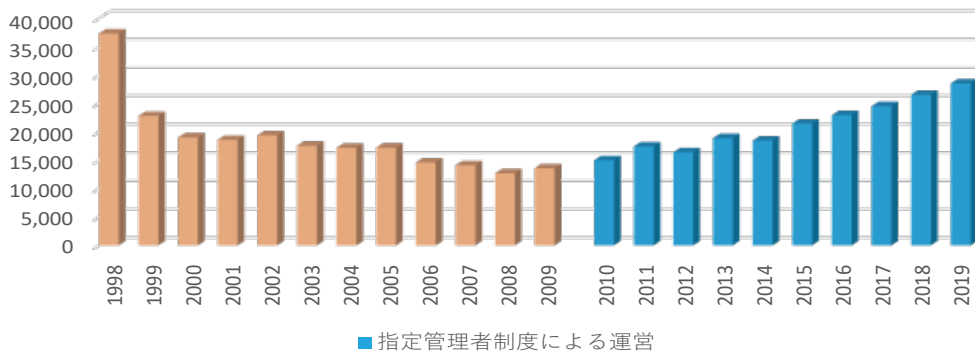
指定管理の第3期もさらに魅力あふれる博物館を目指します。どうぞよろしく願いいたします。

特定非営利活動法人 あしよろの化石と自然
理事長 高橋一二
足寄動物化石博物館
館長 安藤達郎

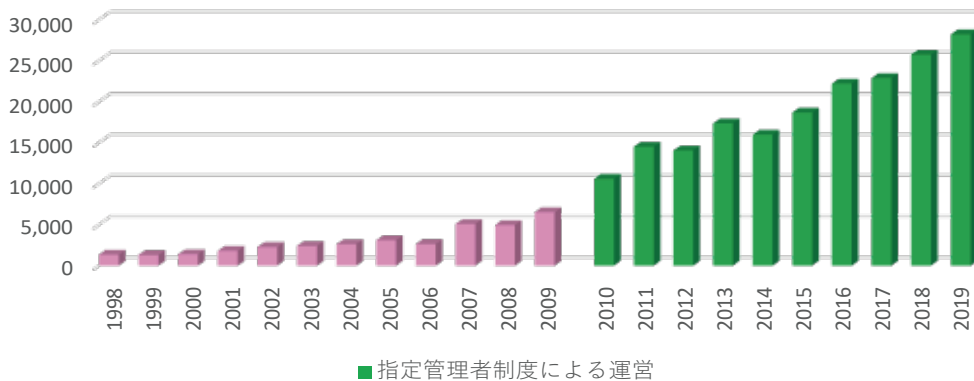
入館者数と化石体験数の移り変わり

2020（令和元）年度の博物館の入館者は、28,547人でした。3月の新型コロナウイルスの感染拡大防止のための休館にもかかわらず、昨年を越える入館者数となりました。化石体験の数も28,000を越え、入館者一人につき一個という計算になります。

入館者数の移り変わり



化石体験数の移り変わり



足寄動物化石博物館の利用について

- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）
- 休館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで）
※海の日から8月末までは、全日開館します。
- 料金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



博物館の行事予定の変更は、ウェブサイトでもお知らせします。『足寄動物化石博物館』で検索するか、『www.museum.ashoro.hokkaido.jp』までどうぞ。